

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	日本事情Ⅴ
科目基礎情報						
科目番号	0018		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	国際創造工学科 電気・電子系		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	参考書：鳥海靖他「現代の日本史」					
担当教員	未 定					
到達目標						
日本で生活する上で必要とされる日本の歴史の基礎を学ぶ。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
日本史の基礎の修得	日本人との会話の中で出てくる日本史について説明できる。		日本人との会話の中で出てくる日本史について理解できる。		日本人との会話の中で出てくる日本史について理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (B)						
教育方法等						
概要	歴史の基本的知識を会得し、現代社会の一員として、われわれが当面する諸問題や課題を歴史の発展のなかで正しく捉え、判断する能力を養う。					
授業の進め方・方法	授業は講義形式でおこなう。何度かプリントを配布し、理解度を確認する。					
注意点	外国人留学生に対して開講する科目です。集中講義で実施する。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	世界史と日本史の時代区分		世界史と日本史の時代区分の共通性と違いを理解する。	
		2週	原始時代の日本列島（概要）		日本列島の原始時代の特殊性を理解する	
		3週	縄文時代		日本列島での文明の始まりについて、縄文時代の社会や人々の暮らしの様子を遺跡や遺物を理解する。	
		4週	弥生時代		日本列島での文明の始まりについて、縄弥生時代の社会や人々の暮らしの様子を遺跡や遺物を理解する。	
		5週	ヤマト王権による統一国家の成立		各地に生まれたクニが次第に統一されていく様子を考える。	
		6週	進む中央集権化と国際文化～奈良時代～		中国から大きな文化的影響を受けて律令体制が造られ、巨大な都や大仏が完成した。その様子を理解する。	
		7週	摂関政治と国風の文化～平安時代～		政治の刷新のために都は平安京にうつされたが、やがて実権は藤原摂関家の手に握られる。	
		8週	武士の台頭と鎌倉幕府		武士勢力が台頭し、平氏政権や鎌倉幕府が誕生。武士の政権が生まれた背景や、元寇がどのような影響を与えたのかを考える。	
	2ndQ	9週	室町幕府と民衆の成長		守護大名に支えられた室町幕府。幕府の力は弱くやがて世は戦国時代へと向かう。経済の発達に伴う、民衆の成長についても触れる。	
		10週	鎌倉・室町文化		武士勢力の伸長を背景にした文化が展開した。建築物、芸能、絵画などを通して、鎌倉と室町の文化を理解する。	
		11週	戦国の動乱から天下統一へ		群雄が割拠した戦国時代は信長・秀吉によって統一され、この時代に近世の基礎が固められた。織豊政権について考える。	
		12週	幕藩体制の確立		関ヶ原の戦い、大坂の陣などを経て、徳川氏による幕藩体制が確立した。どんな社会が作られたのだろうか。	
		13週	江戸時代の産業と交通		江戸時代、日本の産業・経済・交通は大いに発達した。その様子を理解する。また鎖国時代の海外との交流についても考える。	
		14週	江戸時代の文化		江戸、京、大坂の三都はにぎわいを見せ、学問・教育の発達、絵画、諸芸能などさまざまな面で文化が開花した。江戸期の諸文化を見る。	
		15週	幕末の日本		19世紀に入り欧米勢力が日本にやって来ると、江戸幕府は大きく揺れた。幕末から明治への動きを見る。	
		16週	前期のまとめ			
後期	3rdQ	1週	近代国家の成立 ～明治政府～		江戸幕府にかわった明治政府は近代国家を目指した。明治の諸改革とそれによる社会の変化を見る。	
		2週	明治維新の意味		明治維新の世界史的な位置づけについて理解する	
		3週	地租改正のと地主－小作関係		地租改正と意義と地主制の拡大について理解する。	
		4週	文明開化		西洋文化の導入と影響について理解する。	
		5週	自由民権と国会開設		自由民権運動と国会開設をめぐる情勢を理解する。	
		6週	憲法制定と議会		大日本帝国憲法の特色と議会の在りようについて理解する。	
		7週	近代産業の発達		明治時代、日本の産業は急速に進展した。各種工場や鉄道が建設され、軍事力も急速に拡充されていく。	

4thQ	8週	日清・日露戦争	日清戦争と日露戦争を経て、日本は大陸へ進出していた。また同時に幕末の不平等条約を解消した。
	9週	第一次世界大戦と国内外の関係	大正時代はデモクラシーの風潮が高まった時代だった。さまざまな面で民衆の権利の拡張が唱えられた。どんな時代だったのか見ていく。
	10週	戦争と国民生活～日中戦争・太平洋戦争～	満州事変から日中戦争、さらに太平洋戦争へと突き進んだ日本。戦況の悪化とともに国民は塗炭の苦しみを味わい、敗戦を迎えた。戦争の時代を考える。
	11週	戦後・民主化への道	戦後GHQ は、新憲法の制定をはじめ多くの改革を実施し、日本の民主化を進めた。新たなスタートを切った日本を理解する。
	12週	高度経済成長の光と影	高度経済成長を迎え先進工業国に飛躍した日本。一方で公害などさまざまな問題が起こった。21 世紀、どんな道を進もうとしているのだろうか。
	13週	校外学習	市内史跡等の見学
	14週	校外学習	市内史跡等の見学
	15週	プレゼンテーション準備	
	16週	プレゼンテーション	

評価割合

	試験	課題・プレゼンテーション	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0